

## 活動報告

団体名	災害救援レスキューアシスト
活動名	台風19号による被災者のための屋根のブルーシート張り活動
活動期間	2019年10月14日～2020年7月12日
活動の成果	<p>活動の成果として被災住民が安心して生活を維持できることが一番に上げられます。台風の被害として一度に被災住宅が発生するため、修理に時間がかかり順番を待つ必要があります。その間の応急処置をすることで雨漏りから生活を守ることができます。そして支援活動の中で、地元のことを守っていくチームが出来上がったことがもう一つの成果と考えます。被災地支援活動は長期に渡ります。その間、現地で活動を継続していくのは厳しく、また新たな災害が発生するとそちらに移動してしまうことになってしまいます。地元のことは地元の方が一番よくわかっています。地元のチーム作りは長期支援活動には欠かせないポイントです。全ての被災者が屋根の修理を終わるにはかなりの時間がかかります。金銭的な問題や高齢者など、家庭環境にも左右されます。ブルーシートの張替え作業はもちろんです。このように困っているかたを探し出すことも大切なこととなります。経験の浅いチームでは技術的なことはもちろんですが、あらゆる問題に対処していくためのサポートが必要と考えます。レスキューアシストでは今後も現地チームのサポート支援を継続していく予定です。</p>
寄付者へのメッセージ	<p>いつもご支援をいただきありがとうございます。大きな災害が多発したことによるボランティアの分散や、コロナ禍での活動自粛など多くの問題が発生した支援活動になりました。赤い羽根共同募金によるご支援を受けたことにより長期間での活動が可能になり、困難も何とか乗り越えられることができたと感じています。これからも災害が多発することが考えられますが、コロナ禍のため他県での活動が難しくなると考えられます。できる支援を少しずつでも継続していけるように、これからも努力していきます。</p>

(活動のようす)

